

文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のための対話型アセスメント
D L A

Dialogic Language Assessment for Culturally and Linguistically Diverse Students

発行 文部科学省 総合教育政策局国際教育課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

TEL : 03-5253-4111

E-mail : nihongo-shidou@mext.go.jp

発行日 2025年4月

編集 東京外国语大学 多言語多文化共生センター

「日本語能力評価方法の改善のための調査研究」事業推進委員会



イラストでは、いっぱい木とか葉とか、あと人をかきました。なぜなら、日本には平和な未来がほしいからです。緑がいっぱいな理由は、中学生のとき、SDGsの勉強したり、修学旅行で東京へ行ったときに最初に「息がしにくい」と思ったからです。日本が生きににくい、きたない国にはなってほしくないので、絵では「みどり」をいっぱいにかきました。あと、絵にかいたのは、日本人だけじゃなく、外国人もからだが不自由な人もかきました。なぜなら、私は幼稚園のときから周りに日本人が多くてなんか一人の気持もあったし、インターネットでは外国人（+からだが不自由な人）に嫌なことをしていて嫌だなっと思ったので、絵ではみんなが区別なく、安全に歩いています。